

皮膚・排泄ケア認定看護師

私は2012年に皮膚・排泄ケア認定看護師の資格を取得しました。

褥瘡・ストーマ・失禁ケアなどに対し、実際にケアを行ったり、看護師や患者さんからの相談を受けたりしています。また、褥瘡対策委員会のリーダーとして毎月委員会を開催しています。メンバーは外科医師・薬剤師・栄養士・各病棟看護師で構成され、病棟の褥瘡患者さんの事例検討、褥瘡予防や治療についての勉強会を行っています。多職種が集う委員会なので、それぞれの意見が出せるように楽しい雰囲気づくりを心がけています。毎年メンバーが日本褥瘡学会に参加し、新しい知識を学べます。いつかメンバーみんなで参加できたらいいなあ。

目標は大きく、『院内褥瘡発生0!』メンバーみんなでがんばっています。



育児中看護師

私は、子供が生まれて仕事に復帰してから、育児短時間勤務制度を利用しています。育児休業明けは、外来から復帰しようと考えている方が多いと思います。私は病棟勤務からの復帰でした。子供の病気など、急遽仕事を休む場合も多々ありました。「他のスタッフへ迷惑をかけてしまう」と頭を悩ませるときです。しかし、そのような状況でも師長をはじめ、他のスタッフは快く受け入れてくださり、本当に感謝しています。病棟にはまだまだ育児休業明けの看護師は少ないですが、誰もがそうなった時に働きやすい環境を、師長やスタッフ、看護部で作ってくれていると思います。仕事と家庭の両立は大変ですが、楽しく長く働ける職場を一緒に作っていきましょう。

新人ナース紹介

通信病院に入職して一年が経とうとしています。看護師として初めて病棟の仕事につき、戸惑いの日々でした。しかし、いろいろな研修の参加や先輩方のご指導で戸惑いを解消しながら、ここまで頑張ることができました。先輩方の丁寧な教育で大切に育てていただいていると感じることも多くあります。知識も技術もまだまだ不足している私ですが、先輩方に相談することで、心強く安心して業務ができています。子育てをしながらの一年は大変な事も多かったのですが、充実した日々が送れています。これからも精進し、患者さんに寄り添い、患者さんのための看護ができるように心がけていきたいと思っています。



看護師になって1年が経過しました。

この1年、右も左もわからずしんどいと思ったことや、仕事を続けて本当にいいのか悩んだこともあります。しかし、そのたびにプリセプターの方や師長をはじめ、たくさんのスタッフの方々に支えられて、この1年を乗り切ることができました。「1人の看護師をみんなで支えて育てていく」、これがこの病院の魅力の一つだと感じます。